

八潮街並みづくり100年運動がスタートします

市民の皆さんと一緒に、50年後、100年後に誇れるような「八潮らしい魅力ある街並み」をつくるため「八潮街並みづくり100年運動」を進めていきます。

問都市デザイン課 ☎内322

八潮街並みづくり100年運動とは？

●今までの取り組み

市では、みんなで景観まちづくり条例の制定をはじめ、美しい景観形成を図る様々な施策を行っています。たとえば、建物の色彩や屋外の広告物の制限などです。しかし、これらは大規模な建築物を対象としたものでした。実は、市内の90%を占める建物は3階建て以下の建物なのです。

●私たちの行動で街が変わる！

美しい街並み景観づくりをさらに一歩進めるためには、市民の皆さんが主体的に街並みをつくろうという意識を持ち、自ら実行することが重要です。また同時に関係者との連携も不可欠です。

このため、市民、事業者、行政および建築の専門家との連携により「八潮らしさ」の調査検討を行い、皆さんと八潮らしい街並み、建築様式を見つけ出して「魅力ある美しい街並みづくり」を進めていくための運動を行っています。

～魅力ある街並みは、「市民の皆さんとつくりあげる喜び」が形になったものなのです～

実行委員会が設立されました！

「八潮街並みづくり100年運動」は、市民の皆さんや関係事業者の方々との連携が不可欠なため、八潮市商工会、やしお市民大学OB会、(財)やしお生涯学習まちづくり財団および市で構成する実行委員会を設立しました。今後は、この実行委員会が主体となり「八潮街並みづくり100年運動」を進めていきます。

なお、市民の皆さんにご参加いただける様々な事業を開催する予定です。ぜひ、ご参加いただき、「八潮街並みづくり100年運動」へのご協力をお願いします。

「八潮街並みづくり100年運動」は、大学との連携により進めていきます

本運動を的確に推進するためには、建築や調査に関する専門的知識・経験が必要です。そこで、本運動に必要な調査・研究について、大学研究室との連携を図ります。

各大学が市内をまわり「八潮らしさ」を調査しますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

日本工業大学（埼玉県）
建築学科

小川 次郎 先生



信州大学（長野県）
工学部 社会開発学科

坂牛 卓 先生



神奈川大学（神奈川県）
工学部 建築学科

曾我部 昌史 先生



東北工業大学（宮城県）
建築学科

槻橋 修 先生



茨城大学（茨城県）
工学部 システム工学科

寺内 美紀子 先生



今後の展開

平成20年度

①現地調査およびワークショップの開催 (5月、7月に開催予定)

連携大学が調査した「八潮らしさ」について、地元の皆さんと意見交換会を行う予定です。

八潮らしさを再認識することは、本運動のとても大切な部分になりますので、ぜひご参加下さい。

ワークショップの参加方法や調査の進捗状況については、随時広報などでお知らせする予定です。

②まちづくりフォーラムを開催 (9月、11月に開催予定)

連携大学の調査と皆さんとのワークショップで交わされた成果を模型等に表現して、「八潮らしい街並み・建築様式」についての発表会を開催します。

平成21年度（予定）

モデル住宅の設計

本運動の趣旨に賛同していただける方をこれから募集して、フォーラムなどで話し合われた「八潮らしい街並み・建物様式」に基づく「モデル住宅」の設計を連携大学の先生が行います。

平成22年度（予定）

モデル住宅の建設

モデル住宅を建築し、街並み誘導を図ります。なお、建築後には「発表会」を予定しています。

八潮らしい街並みを誘導します。
皆さんも、一緒に考え、一緒に進め、後世に誇れる八潮らしい街並みをつくりましょう！